

# 議会だより

お  
お  
さ  
さ  
き

関連記事 3 ページ

## 6 月定例会

- こんなこと決めました
  - 平成 29 年度補正予算 ..... 2
  - 条例等 ..... 4
  - 陳情 / 人事案件 ..... 5
  - 町政を問う (一般質問) ... 7
- 議会のうごき ..... 12
- 議会報告会案内 ..... 13
- 町民の広場・編集後記 ..... 14

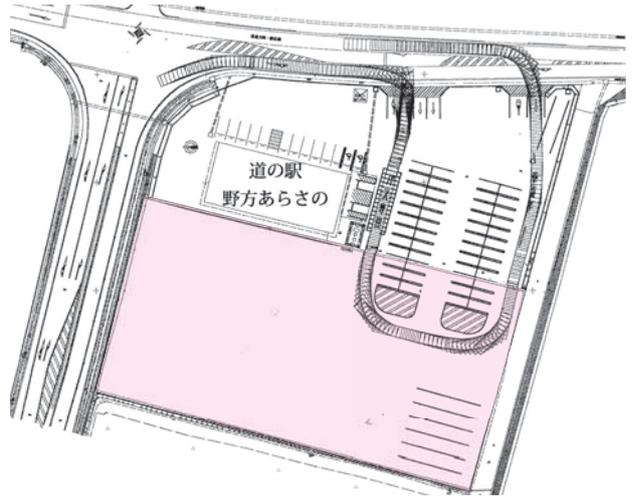
# 会2億 6184 万7千円を可決

の審議内容については、抜粋したものを掲載

## 高速バス停留所整備工事

3000 万円

東九州自動車道野方インターチェンジについては、かねてから施設の利用促進と住民の交通手段の確保を目的に『鹿屋～鹿児島空港』を結ぶ『鹿児島空港連絡バス』の停留所の設置を要望していましたが、この度、バス運行会社との協議の結果、道の駅「野方あらさの」に停留所設置の見込みがたったことから、高速バス及び道の駅利用者の駐車スペースを確保するための用地費や駐車場整備に係る工事請負費を計上したものです。



**質：**鹿児島空港の最終便と高速バスの運行時間の調整はどうなっているのか。また、今後検討する考えはあるのか。

**答：**運行時間の調整についての交渉は行っていないが、高速バスの運行会社において、最終便を利用される方々のニーズ調査を実施していると考えられるため、その点については確認を行う。なお、現在の運行状況としては鹿屋発、空港発ともに4便となっており、運行会社としては、現行の4便を基本に運行する計画であると伺っている。

## おおさき国際交流事業補助金

2000 万円



インドネシア国バリ州において、本町及び企業がもつ廃棄物処理対策のための技術を普及していくための事業です。

# 補正予算 平成29年6月定例

**補正予算の主なものは、次のとおり!! 本会議で**

**保育所等緊急整備事業補助金 6630万7千円**

**認定こども園施設整備事業補助金 7446万2千円**

町内学校法人が運営する幼稚園が、施設の老朽化と併せて幼保連携型（幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をあわせもつ単一の施設）認定こども園に移行することに伴い、施設整備を行うことから、この施設整備に対して補助を行うものです。

**質：**今後、県に認定こども園の認定申請を行うと思いますが、どのタイプで認定を受ける予定なのか。また、認定こども園として認定された場合に、就労していない保護者の方々が申し込みをされた場合の受け入れ状況と、保護者の負担率はどのようになるのか。

**答：**今年度中に県に認定申請を行い、来年4月から幼保連携型認定こども園となる計画である。また、認定こども園については、保護者が就労している、就労していないにかかわらず受け入れ可能であるため、1号認定から3号認定（下記※参照）を受け入れ可能である。

保護者の負担率については、認定こども園の1号認定から3号認定ともに、保護者の課税の状況及び家庭の状況により額が異なる。

なお、認定こども園の利用手続きについては、保育の支給認定については町が行いますが、入所に関する契約については園との契約になることから、1号認定から3号認定ともに園との契約になる。

※教育・保育を利用する未就学児についての3つの認定区分

1号認定：3歳以上の児童（幼稚園部分）

2号認定：3歳以上で家庭で保育をできない児童（保育所部分）

3号認定：3歳未満の児童（保育所部分）

## あすばる大崎温泉施設改修工事

**3843万8千円**

あすばる大崎（平成10年8月11日オープン）の温泉施設について、施設に係る不良箇所の調査を実施した結果、井水ろ過装置や熱交換器などの設備が、経年劣化に伴って不具合が生じていることが判明したことから、今回温泉施設としての機能回復と再発防止を図るために必要な改修経費を計上するものです。



改修がまたれる 露天風呂

# 決めました！

## 条例等の主なもの

本会議での審議内容については、抜粋したものを掲載しています。なお、各常任委員会の審議内容については、6ページに掲載しています。

### ●肉用牛特別導入事業基金条例の一部改正

変更前金額 1659万482円  
変更後金額 1661万4430円

質：例月出納検査報告書の4月末現在の当該基金の残高と、今回上程された基金の額が異なっている。その理由は何か。

答：200万円強の差額が生じているが、現在貸付を行っているため、その貸付残高である。

### ●大崎町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定（総務厚生常任委員会に付託）

地域再生法の一部改正により企業の本社機能の移転、拡充に対する税の特例措置が導入されたことに伴い、鹿児島県が策定した地域再生計画において、本町の一部地域が地方活力向上地域に指定されたことから、特定業務施設を新設または増設した認定事業者に対して固定資産税の不均一課税を行うため条例を制定するものです。

質：条例の中に認定事業所とあるが、どのような認定基準があるのか。

答：県が策定した地域再生計画の地方活力向上地域内に中小企業等が事務所や研究所を設置することが要件である。

### ●大崎町過疎地域産業開発促進条例の一部改正

過疎地域自立促進特別措置法の改正に伴い、課税免除の対象とされていた情報通信技術利用事業に変わり新たに農林水産物等販売事業が対象とされたことから、本条例を改正するものです。

質：本条例改正後の情報通信技術利用事業に係る事業所の取り扱いはどうなるのか。

答：改正後は、情報通信技術利用事業に係る課税免除は対象外になる。なお、本町においては、情報通信技術利用事業に該当する事業所はなかった。

### ●水槽付消防ポンプ自動車の購入契約の締結について

野方分団に配備している水槽付消防ポンプ自動車の老朽化に伴い、水槽付消防ポンプ自動車一台を購入するものです。

契約目的 水槽付消防ポンプ自動車購入  
契約金額 3164万4000円  
契約の相手 株式会社 鹿児島消防防災

質：議案書に水槽付消防ポンプ自動車の車輛のメーカーや排気量等が示されていない。詳細について説明を求める。

答：近々、ベースとなる4トントラックのモデルチェンジが行われることから具体的なメーカーは決めていないが、4トントラックに様々な装備品、艀装品を最大積載量8トン未満で装備する契約を結んでいる。

2017年  
6月定例会  
6月8日～  
6月23日

# こんなこと

質…今回の入札では、馬力やホイールベース等は指定されているが、具体的に車輛のメーカーやエンジンは指定していない状況であり、様々なモデル、車体、価格帯があると考えられるため、入札業者の選定の幅が広がると考えられる。今回の仕様書による入札で、規格を確実にクリアできるのか。

答…ベースとなる4トントラックのモデルチェンジがなければメーカー指定したところである。また、4社入札業者を選定する中で、4トントラックのシャーシの取り扱いはある業者ということでもメーカー指定まではいたらなかった状況である。なお、納品された時点で仕様書どおりであるか確認を行う。

## 陳情1件一部採択

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について

陳情者 大崎町野方4311番地2 宇都幸枝 氏

文教経済常任委員長より報告された右記陳情を審議し一部採択しました。(陳情の審議内容などについては6ページに掲載)

## 意見書1件可決

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書

文教経済常任委員会委員長より提出された右記意見書を審議し可決しました。なお、意見書については、関係各機関に送付いたしました。(意見書の内容については6ページに掲載)

## 農業委員会委員を同意

本会議において、無記名投票を行い、左記の13名を農業委員会委員として同意しました。(議案書の順に掲載)

氏名	住 所	年 齢
東 義 治	大崎町岡別府113番地	69歳
有 村 とみ子	大崎町飯宿2679番地	64歳
水 元 幸 都	大崎町持留1643番地6	67歳
佐 藤 一 成	大崎町菱田2526番地1	71歳
大 野 純 一	大崎町井俣906番地4	65歳
橋 口 貞 夫	大崎町菱田821番地	73歳
田 中 博 昭	大崎町野方7357番地7	61歳
徳 永 義 富	大崎町横瀬1299番地1	69歳
平 田 慎 一	大崎町益丸246番地4	45歳
二 見 さち子	大崎町飯宿1058番地1	65歳
前 田 房 子	大崎町永吉715番地1	70歳
豊 住 秀 史	大崎町永吉5557番地2	58歳
園 田 則 明	大崎町持留479番地5	53歳

※年齢は平成29年8月1日現在

# 常任委員会報告

## 6月定例会で付託された議案・陳情の審議内容(抜粋)

### 総務厚生常任委員会

#### ●平成29年度大崎町一般会計補正予算(第1号)

◇おおさき国際交流事業補助金に関する主な質疑

質：おおさき国際交流事業の新たな事業期間は、本年度から何年間となるのか。また、今回の予算における普及に向けた計画はどのようなものか。

答：事業の期間は、3年間を予定している。また、計画の詳細については、JICA(ジャイカ)と協議中であるが、現地において、モデル地区を置き、資源ごみの分別方法や回収の方法等のほか、分別収集計画の策定をバリ州行政へ支援していく。

◇有害鳥獣捕獲事業補助金に関する主な質疑

質：有害鳥獣として捕獲したものについては、どのように確認を行っているのか。

答：現在、捕獲指示により捕獲された固体の確認部位を担当係職員が確認し、写真として記録している。

◇あすばる大崎温泉施設改修工事に関する主な質疑

質：あすばる大崎の温泉施設改修工事について、既存のボイラー室があるが、新たに設置するのか。

答：現在、2基のボイラーで施設全体を賄っており、常に稼動した状態であるため、ボイラーにかかる負担も大きく全体的に熱量不足となり、露天風呂を閉鎖している状況である。このような状況であるため、今回の予算では温泉施設専用として露天風呂近くにボイラーを新設する。

### 文教経済常任委員会

#### ●陳情を一部採択すべきものと意見が一致

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について

陳情者 大崎町野方4311番地2 宇都幸枝 氏

本陳情の要旨は、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元することにより、また、教職員定数改善や学校の統廃合によらない複式学級の解消に向けた適切な措置等によつて教育内容の改善を求める内容であり、左記事項が実現されるよう国の関係機関への意見書提出を陳情されたものです。

- 1 子どもたちの教育環境改善、教職員の長時間労働改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。
- 3 離島・山間部の多い鹿児島県において教育の機会均等を保障するため、国の学級編成基準を改めて、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けて適切な措置を講ずること。

陳情趣旨は概ね妥当であるが、右記第3項の「学校統廃合によらない複式学級の解消」について、学校の統廃合は全国各地で教育環境が異なり、場合によっては、学校統廃合により子どもたちの教育環境が改善される要因にもなり得ることから、第1項から第3項のうち第3項を除いて採択すべきものと、全委員の意見が一致しました。

#### ●意見書(案)を6月23日の本会議に提出

右記陳情の要旨に記載されている第1項から第3項のうち、第3項の「学校統廃合によらない」の文言を除いた要領事項を記載した意見書(案)を、6月23日の本会議に提出しました。

# 一般質問

4議員が登壇

# 町政を問う

宮本 昭一 議員

P 8

- ・畜産振興対策について
- ・くにの松原の整備について

稲留 光晴 議員

P 9

- ・国民健康保険税について問う
- ・子ども医療費について問う
- ・大崎町職員の時間外勤務について問う
- ・あすばる大崎の集客率アップについて

児玉 孝徳 議員

P 10

- ・本町の少子化対策について
- ・地域おこし協力隊の活動状況について

長重 充輝 議員

P 11

- ・旧有明高校跡地周辺の整備について
- ・有給休暇の見直しについて（条例改正）
- ・北朝鮮のミサイル落下に備えたマニュアルについて

## 議会を傍聴してみませんか!!

手続きは簡単です。

本会議の当日、傍聴人名簿に住所・氏名を記入していただくだけです。議会を傍聴することは、町政を知るよい機会です。

定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）行なわれます。

また、一般質問のある日程のときは、事前に防災無線でもお知らせしています。どうぞお気軽にお越しください。

次回の定例会は9月です。

# 畜産振興対策はどのような考えか

## 様々な方策で対応する



宮本 昭一 議員

近年の本町肉用牛繁殖雌牛飼養農家戸数、飼養頭数及び年代別構成の推移はどのようになっているか。

### 飼養農家数は減少

町長

平成23年から5年間で戸数は155戸、飼養頭数は489頭減少している。年代別では平成28年12月末で70歳以上が162人で、全体の46・2%を占め、60歳以上になると261人で全体の74・4%を占めており、農家の高齢化が確実に進んでいる。

### 振興対策の考えは

宮本議員

高齢化により飼養農家戸数と飼養頭数が減少する中、本町の畜産が衰退することのないように、今後どのような振興対策を考えているか。

### 様々な支援をしている

町長

現在振興対策として、高齢者奨励金、農業振興資金を活用した繁殖雌牛導入費用の貸付制度、町畜産振興協議会においても様々な支援を行っている。昨年度から、ジェット煙霧機・超音波煙霧機の導入費用を補助する制度も新たに創設した。なお、畜産技術員の巡回指導も欠くことのできないものと考えている。

### 貸付額の引き上げはできないか

宮本議員

現在子牛等のせり市価格が高値で推移しており、畜産農家から思い切った導入ができないので、農業振興資金の畜産貸付額を引き上げられないかという声がある。現在の貸付額は平成26年4月から引き上げられているが、現在の価格と比較すると、大きな差が生じている。今のせり市価格に対応した貸付額に引き上げはできないか。

### 引き上げる方向で検討

町長

貸付額の引き上げ当時の、雌の子牛せり市価格は前年度平均が48万7千円で、平成28年度の平均が73万5千円であり、こ

3年間で25万円ほど上がっており、子牛導入の部分については貸付額を引き上げる方向で検討する。



子牛せり市状況

### くいの松原の景観を生かした構想は

宮本議員

くいの松原は、日本の白砂青松100選の中に入っており、自然が本町に与えた大事な宝物である。このような素晴らしい環境・景観を生かした整備計画を進めていくことが大事ではないかと思うが、町長としては何か構想を持っているか。

### 検討委員会を設置する

町長

県が整備を進めている「大隅陸上競技トレーニング拠点施設(仮称)」と連動し、スポーツ合宿誘致を進めるために、松林内を利用したクロスカントリーコースを整備する予定である。今後、「観光施設の在り方検討委員会」の意見等を踏まえ、計画づくりに努める。

### 補修対策はできないか

宮本議員

益丸プールが設置されてから50年以上が経つが、プール内の塗装の剥がれ、底盤の亀裂や塩ビシートがめくれて傷んでいる。子どもが足を引っ掛けて転倒する恐れがあるが、補修対策等はないか。

### 既定予算で対応する

町長

プール施設は安全性を最優先すべきである。緊

急性を考慮して既定予算の中で対応できる部分については、早急な対策を講じる。

### 増設の考えはないか

宮本議員

多目的芝生広場の公衆トイレに付随する足洗い場が一つしかない。町内外から多くの方々が潮干狩りに訪れているが、洗い場が狭く増設の要望があるが、増設できないか。

### 増設については検討する

町長

足洗い場の増設については、「観光施設の在り方検討委員会」の意見を参考にして検討したい。



足洗い場の設置状況

# 国民健康保険の構造的課題は何か

## 安定した財政運営が厳しい



稲留 光晴 議員

平成27年度データより、市町村平均一人当たりの国保税の医療費は平均額41万6000円であるが本町は46万4000円である。県内7番目に高い状況であるが課題は何か。

### 厳しい財政運営である

町長

加入者年齢構成が高く、かつ医療水準が高く安定的な財政運営が厳しい。本町の平成28年度末現在の国保加入者数は3964名で全人口の29・3%。65歳から74歳までの世代では81・2%、加入者数1749名であり、国保被保険者全体の44・1%を占めている。

### 滞納処分はどうなっているか

稲留議員

保険税の収納率を上げる目的での滞納処分と考えられるが、滞納者への差し押さえの種類、件数、前年度の金額はどうなっているか。

### 滞納処分69件である

町長

滞納処分の状況は、金額485万、種類は預貯金、給与、生命保険である。税負担の公平、公正を保つため、今後も滞納者の財産調査を踏まえた上で行っていく。

### 検診の実施率を上げる方策は何か

稲留議員

医療費削減策として検診実施率を上げなければならぬが、その方策は何か。



児童の歯科治療現場

### 住民の方に意識をもってもらいたいことである

町長

「車は車検、人は検診」のスローガンを掲げ検診の受診啓発を行っている。

### 非課税世帯の未就学児は未就学児の何%か

稲留議員

県知事は来年10月から非課税世帯の未就学児の医療費窓口負担ゼロを実施する予定であるが、本

### 4・2%である

町長

本町の子ども医療費の未就学児登録者は548名であり、非課税世帯は23名で4・2%である。

### 所得制限撤廃、年齢引上げを県に要請できないか

稲留議員

課税世帯でも経済的困難を抱えている世帯はある。何よりも親の経済状態にかかわりなく子どもの命と健康を守る立場からすべての子どもを対象にすべきだと考えるが、所得制限撤廃、年齢引き上げなどの拡大を県に要請できないか。

### 市町村長会の意思統一が必要

町長

所得制限、対象年齢について県内町村および市長会において話題に取り上げられると考える。現物給付についても意思統

町の非課税世帯の未就学児は未就学児全体の何%か。

### あすばる大崎の各宿泊室の稼働率は何%か

稲留議員

あすばる大崎の宿泊設備は、シングルが3部屋、ツインが2部屋、和室10畳が5部屋、12畳が1部屋で計11部屋となっているが、各宿泊室の稼働率は何%か。

### 稼働率は上がっていない状況ではないか

町長

設置した頃についてはかなり利用が多かったが、町内にホテルなどできてきており、シングルが83・0%、ツインが73・7%、和室が58・5%である。通常7割程度の稼働率は良いとされると考える。

### 宿泊室の改修計画はあるか

稲留議員

建設当時は民間宿泊施設への影響などを考慮してこれらの部屋数になったのではないかと考えるが、

今後部屋数増築の計画はあるのか。

### 観光施設在り方検討委員会でも方向性を示す

町長

大隅陸上トレイニング拠点施設（仮称）が完成すれば、合宿等による宿泊者の増加が見込まれる為、観光施設在り方検討委員会において、あすばる大崎全体の施設改修や運営のありかたについて意見・提言を受けた上で方向性を示したい。



あすばる大崎

# 子育て専門支援員の配置と出産祝金を創設できないか

## 祝金制度は今後の検討課題である



児玉 孝徳 議員

子育ての不安や負担を取り除く環境を整えることで、出生数増加が期待できるが、本町の少子化と結婚を応援する対策の現状はどうか。

### 独自の支援を実施

町長

結婚応援対策	少子化対策
婚活イベント開催	不妊治療費の助成枠拡大
家賃3万円を超える賃貸住宅に入居している場合、月額1万円(上限金額)の家賃補助(転入世帯および新婚世帯が町内の賃貸住宅に入居した場合)	出産祝品の配布
町営住宅の家賃低廉化	ブックスタート事業
	チャイルドシート無料貸出
	学校給食費助成
	中学校入学時3万円助成
	子ども医療費18歳まで無料化

### 子育て専門支援員の配置と助成金等の考えは

児玉議員

全ての子育てに関する悩みや不安を解消できるよう、有資格者の専門職員の配置は出来ないか。また、少子化の原因の一つは、子育ての経済的負担が大きいことから、3人目以降の子どもに祝金や子育ての助成金等考えられないか。

### 貴重な提言として協議する

町長

全てを相談できる職員の配置は検討していないので今後協議する。祝金については、保育所等に3人目以降の保育料の軽減措置などを行っている。祝金の創設については、今後検討する課題である。

### 子育て支援の優良事業所へ奨励金や表彰を

児玉議員

子育て支援推進のため、町内の職場を訪問し、子育てしやすい職場環境づくりを働きかけ、取り組んだ中小企業に対し奨励金の支給や、表彰はできないか。

### 表彰対象判断が困難

町長

本町の企業は事業形態に応じて三者三様の状況にあるので表彰対象の判断が困難になることから、慎重に検討の判断をする。本町の地域おこし協力隊員の成果を示せ

児玉議員

本町の地域おこし協力隊の基本的なコンセプトは何か。また、活動の成果はどうか。

### 情報発信に一定の成果がみられた

町長

本町のコンセプトは、地方創生に資する人材の確保であり、募集の際に学習支援や空き店舗の活用など、具体的な業務内容を示している。活動成果は、イベントの開催やKKBふるさとCM大賞で積極的な情報発信に努め、町村会会長賞を受賞し放送枠を獲得するなど、情報発信に一定の効果があつた。また、町内中学校において児童・生徒の基礎学力定着のため補助教員として活動している。

### 勤務体制の見直しで成果を上げる体制を

児玉議員

長島町の隊員は、農家・漁業関係者や商店街を訪ね、商品開発や問題点のアドバイス、一緒に企画から運営までを行って売れないものは作らないと



地域おこし協力隊の活動状況

### 協力隊員の報告会開催と今後の方向性は

児玉議員

町民は協力隊員の活動内容を知る機会が少ないので、報告会を開催してはどうか。今後、人材発掘と育成のプログラム作りが大切だと思うが、どのような方向性を考えているのか。

### 早急に開催し、今後は募集要項の業務が主

町長

報告会は町民と交流する機会が必要と感じているので、早急に開催する。今後は、有明高校跡地のスポーツ合宿拠点施設の合宿誘致など、募集要項に示した業務を達成する事が主で、広く地方創生に資する活動に取り組むよう、地域とのネットワークづくりや研修を進め、町民の協力を得ながら定住を見据えた具体的な目標の設定と、更なる地域おこしに取り組む。

### 柔軟な勤務体制に配慮する

町長

活動を行っていくに当たり必要に応じた柔軟な勤務体制を取るなど配慮している。副業は、本来の業務に影響を及ぼさなければ特に禁じていない。

# 旧有明高校跡地周辺の宅地化はできないか

## 農業振興地域の見直し時期に来ている



長重 充輝 議員

旧有明高校跡地周辺は、

農業振興地域の農業用地  
区域に指定されていますが、大隅地域スポーツ拠  
点施設が、平成30年12月  
完成することになれば一  
流アスリートを見学にこ  
られ「この周辺に家を建て  
て住みたいね」という人も  
いると思われる。その周辺  
の宅地化はできないか。

**町長**  
社会情勢の変化に対応  
するよう見直しを検討

北側を除く周辺には住  
宅が多く今後も増えてゆ  
く地域であると考えられ  
る。ただ、農業振興地域の

整備に関する法律により  
住宅用地への転用が制限  
されている。町では、農業  
振興のための農業振興地  
域の見直す時期に来てい  
るため総合的な土地利用  
に努める。

**見直し時期はいつか**

**長重議員**

見直しの時期はまたそ  
の実施計画に組み込むこ  
とはできないか。

**次期見直し計画  
に取り入れる**

**町長**

農業振興の見直しは、  
10年スパンで行われてい  
る。現在8年経過してお  
り、平成30年か31年には  
見直しの時期。その際に  
は、計画に取り入れる。

**町道306号線の  
整備はできないか**

**長重議員**

陸上競技場が完成すれ

ば町道を利用する車等も  
多くなつてくると予想さ  
れる。改修工事はできない  
か。

**事業実施すること  
は間違いない**

**町長**

過疎計画になっている  
ので、平成31年1月から  
3月までには事業を実施



工事が進む有明高校跡地

する。

**職員の年次有給休暇時  
期の見直しについて**

**長重議員**

年次有給休暇は、現在  
1月1日から12月31日の  
期間で支給されている。4  
月1日から3月31日に変  
更できないか。

**暦年から年度への変  
更は考えていない**

**町長**

休暇等に関する法律  
(上位法)この法律に基づ  
いているため、また、大隅  
地区の市町も現在のまま  
であり一億総活躍社会の  
なかで、年次有給休暇の  
取得促進に向けた議論も  
始まっている。必要な変更  
があればその方向で検討  
する。

**北朝鮮ミサイル落下時  
はどこに避難するか**

**長重議員**

6月5日新聞にミサイ  
ル攻撃の避難マニュアル  
あるのは、鹿児島市、薩摩

川内市、霧島市、奄美市、  
大崎町、肝付町の6市町  
は、堅牢な屋内に避難さ  
せると大まかなひな型し  
か示しておらず特定の避  
難場所は指定していない、  
と掲載されている。本町  
はどこに避難すればよい  
のか。

**堅牢な建物の中に避難**

**町長**

町民にも非常に関心の  
高い記事だと考える。ミ  
サイルが発射された場合  
は、本町の避難マニュアル  
では、防災行政無線等の  
サイレンを活用し、でき  
るだけ密閉されたコンク  
リート等の堅牢な建物に  
隠れるなどしてほしい。今  
後、広報など通じ平素か  
ら住民に通知する。さら  
に、町民と一緒に勉強した  
り情報を収集したりすべ  
きだと考える。

# 議会のうごき

## 市町村議会議員研修会

5月10日、県町村議会議長会主催による市町村議会議員研修会が、鹿児島市のウエルビューかごしまで開催されました。



ウエルビューかごしまにて

今回の研修では、食育日本料理家 椰木 春幸氏による「世界に誇れる鹿児島島の食文化」と題した講演と早稲田大学公共経営大学院教授 片山 善博氏による「人口減少時代の地方議会・議員の課題」と題した講演が行われました。

## 議員研修

5月11日は、出水郡長島町において研修を行いました。今回の研

修では、地域おこし協力隊の取り組み状況やその成果について研修し、協力隊員の募集に当たっては、隊員の人脈を活かしてインターネット人材募集大手のサービス等を用いながら24職種の公募を実施している状況や、8名の隊員がそれぞれの経験やスキルを活かしながらチームで活動し、情報発信、交流、教育に関わる業務を中心に取組まれていることを学びました。また、役場は隊員が持っている才能を補完している関係であることも学びました。



長島町会議室にて

## 関東大崎会

5月21日、第19回関東大崎会交流・懇親の集いが、渋谷エクセル

ホテル東急で開催されました。当日行われた総会では、首都圏在住の関東大崎会会員をはじめ、鹿児島県東京事務所長など来賓を含め76名余りの参加を得て、議事も滞りなく進行し、盛会裏に終了いたしました。議会から議長が出席し、本町の動きや議会の活動報告等を行うとともに、会員の方々と親睦を深めました。



渋谷エクセルホテル東急にて

## 全国議長副議長研修会

平成29年度町村議会議長・副議長研修会が、5月31日、中野サンプラザホールを会場に、『これからの町村議会を考える』をテーマに開催されました。本町からは、小野議長及び神崎副議長が出席しました。

- 研修では、地方自治総合研究所の主任研究員今井 照氏による『大震災における自治体と議会の使命』と題した講演があり
- 一、災害後に議会議員が適切に行動するために事前にルールを取り決める必要がある。
  - 二、災害後は情報収集・共有・発信が重要であり、議員もその役割を担う必要がある。
  - 三、災害直後の議員の役割は、被災地・被災者支援が中心である。
  - 四、災害後の役割は特別委員会を設置して政策提案をすることが主である。
  - 五、災害時には、議長のリーダーシップが重要であるなどの講演がなされ、改めて災害時の議会の役割が大きいと認識しました。



中野サンプラザホールにて

# 議会報告会

## 《住民と議会と語る会》

大崎町議会では、議会基本条例（平成24年1月1日施行）に基づき、本年度は、3会場で『住民と議会と語る会』を実施いたします。

語る会の日程については、下記のとおりですので、多くの方の参加をお待ちしております。

記

### 1日目

平成29年8月28日（月）

菱田改善センター 午後7時開会

### 2日目

平成29年8月29日（火）

野方改善センター 午後7時開会

### 3日目

平成29年8月30日（水）

中央公民館（第一会議室） 午後7時開会

※主催：大崎町議会

問い合わせ先：大崎町議会事務局

TEL：099-476-1111（内線 310・311）

# 私の想い

## 【地域の中の 大崎中を目指して】



大崎中学校 P T A  
会 長 也  
西 竹 信 也

平成二十六年四月に新たに開校された大崎中学校は早いもので今年四年目を迎えています。

私は、統合前の旧大崎中学校の時から五年間 P T A の役員に携わり、これまで校長先生を始めとする先生方や保護者の方々の出会いの中で親としての責任や学校や部活動でのあるべき保護者の姿など、自分の未熟さを痛感させられた日々でもありました。

七月に行われた合唱コンクールを参観して、その素晴らしい歌声を聞きながら、長女が入学してから今までの七年間の想いが沸々と湧き出てきました。服装の乱れ、窓ガラスや備品の器物破損など荒廃していく母校が、子ども達が心配な日々が続きました。そんな中での新生大崎中の誕生に不安は募るばかりでしたが、新生大崎中は生まれ変わりました。思春期真っただ中の子ども達がクラス毎に心を一つにして歌っていました。その姿に深い感銘を受け、大崎中の一員であることが喜びに感じられたひとときでした。

また、以前は平気で遅刻をしていた生徒たちが、生徒会や野球部の朝のあいさつ運動の姿を見て日に日に登校する時間も早くなり、中学校が掲げている語先後礼のあいさつが少しずつできるところになっていきます。先生方や子ども達のがんばる姿を見て、次は私たち保護者が努力する番だと感じています。今までのように学校に頼ってばかりだった P T A 活動も今後は、大崎中を支えていただいている「サポーター輝」を中心とした地域コミュニティの力を借りながら、地域の中の大崎中学校であり、誰もが誇れる大崎中学校になるよう、P T A 一丸となって見守り、支えながら盛り立てていきたいと思えます。

また、以前は平気で遅刻をしていた生徒たちが、生徒会や野球部の朝のあいさつ運動の姿を見て日に日に登校する時間も早くなり、中学校が掲げている語先後礼のあいさつが少しずつで



朝のあいさつ運動の様子

## 編集後記

月日の経つのは早いもので私も町議会の委員会構成も後期2年の新体制へのバトンが渡され、私が今回この欄を担当することになりました。

季節は、夏本番となりましたが、海・山・川の事故に加え、近年、地震や台風、大雨の影響等により全国各地で、これまでの想定を超える被害が多々見られるようになって来ました。

これら頻発する大規模災害については、地球規模での温暖化等による海面の上昇などが気象変動の要因のひとつと言われておりますが、今後は、AI技術の活用により、地震予知を含めてこれまでに以上に原因解明の研究が進むことを望んでいます。

よく「災害は、忘れたところにやってくる」と言われることわざがありますが、町民の皆様方が日頃から身の回りの安全点検と備えを十分に行い、真に安心安全な生活を送っていただきますよう祈念申し上げます。

議会広報広聴常任委員会  
(吉原 信雄)

委員長 吉原信雄 副委員長 児玉孝徳  
委員 中山美幸 委員 宮本昭一  
委員 神崎文男 委員 稲留光晴

発行責任者 大崎町議会議長 小野光夫